

# 吹田市学校規模適正化（豊津第一小学校）

～子供たちにとってより良い教育環境を作るために～



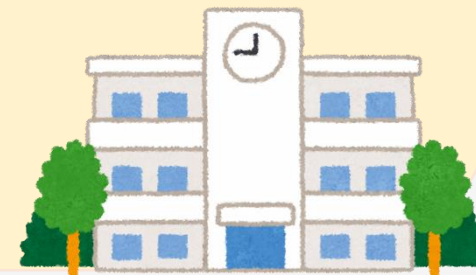
## はじめに

---

当小学校につきましては、児童生徒数推計に基づく検討の結果、学校規模適正化実施計画（素案）の策定に向けた検討対象候補校といたします。

今回、学校規模の課題解決に向けた具体的な方策につきまして、複数の案を提示させていただきます。

提示案に対する対案や、提示案が持つ課題及びその課題に対する改善策などのご意見をいただきたいと思いますと考えております。



## 1 まず、通学区域見直しの実施を検討

## 2 通学区域見直しの実施が困難な場合

- ・ 新增築や建替え、教室改修により必要教室数を確保
- ・ 隣接する小学校との間で学校選択制を導入
- ・ 加配教員等の配置



# 過大規模校解消の方策の検討

方策	強み	弱み
通学区域の見直し	計画的に学校規模の課題や教室不足が解消できる	<ul style="list-style-type: none"><li>・在校生に転校の必要が発生する可能性がある。</li><li>・地域に不便・負担が発生する</li></ul>
校舎の増築・建替え	教室不足が解消できる	学校規模の課題が解消できない
学校の新設	計画的に学校規模の課題や教室不足が解消できる	<ul style="list-style-type: none"><li>・多額の経費が必要なため、近隣学校で受入困難である状況が必要</li><li>・まとまった土地が必要</li><li>・通学区域の見直しが必要</li><li>・在校生に転校の必要が発生する</li><li>・地域に不便・負担が発生する</li></ul>
学校選択制の導入	希望者が転校するため、保護者や児童生徒の負担が少ない	計画的に学校規模の課題が解消できない
加配教員等の配置	学校規模の課題が一部解消できる	<ul style="list-style-type: none"><li>・市独自で教員の採用が必要</li><li>・市単費で経費負担が必要</li></ul>



# 豊津第一小学校の状況

1 豊津第一小学校の保有教室数 34教室

2 豊津第一小学校の児童数推計（令和3年度推計） （単位：通常学級数）

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
通常学級数 (学級数)	30	30	29	30	31	33	33
全校児童数 (人)	1,075	1,039	1,014	1,006	1,011	1,056	1,054

※ 推計に考慮した大規模・中規模住宅開発  
・垂水町一丁目の共同住宅開発  
・垂水町二丁目の共同住宅開発

※令和12年度に最大36学級

# 当該通学区域及び周辺の通学区域の状況

---

## 1 豊津第一小学校区

大規模な住宅開発の予定はありませんが、未就学児の人数が多いことから、学校規模が徐々に増加し、令和7年度には過大規模校になり、令和12年度には最大36学級となる見込みです。

## 2 千里第三小学校区

円山町で大規模な住宅開発が進行しています。令和5年度に過大規模校となる見込みで、通学区域の見直しを検討しています。

## 3 山手小学校区

大規模な住宅開発の予定はありません。山手小学校は標準規模校で、教室数も余裕があります。

## 4 吹田第二小学校区

大規模な住宅開発の予定はありません。吹田第二小学校は標準規模校で、教室数に若干の余裕があります。

## 5 吹田南小学校区

大規模な住宅開発が想定されます。吹田南小学校は現在準過大規模校ですが、今後過大規模校となり、通学区域の見直しを検討する可能性がある地域です。

## 6 豊津第二小学校区

大規模な住宅開発の予定はありません。豊津第二小学校は標準規模校で、教室数も余裕があります。

## 7 江坂大池小学校区

近年の児童数の増加を受けて令和4年度に校舎の増築を実施します。また、この地域では大規模な住宅開発が想定され、江坂大池小学校が将来的に教室不足となる可能性があります。



# 学校規模適正化方策の検討 1

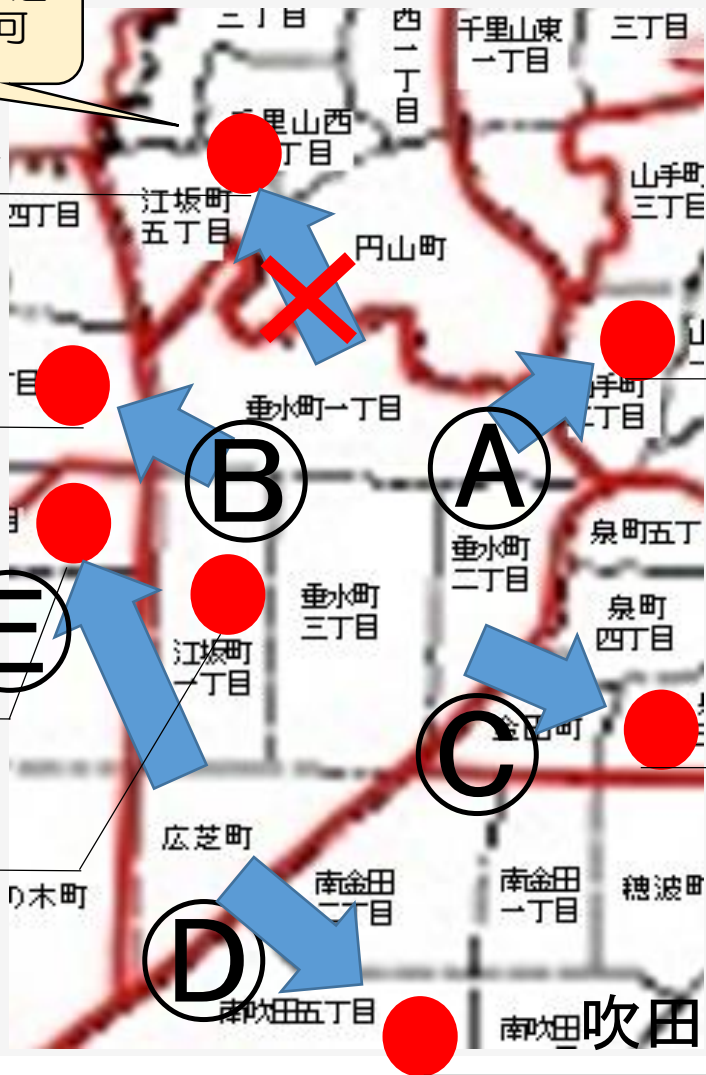
千里第三小学校は、過大規模校のため不可

千里第三小

江坂大池小

豊津第二小

豊津第一小



通学区域の見直しを令和6年4月に実施する想定で検討

A案 垂水町一・二丁目のそれぞれ一部を山手小学校に変更

B案 垂水町一丁目・江坂町一丁目のそれぞれ一部を江坂大池小学校に変更

C案 垂水町二丁目を吹田第二小学校に変更

D案 広芝町を吹田南小学校に変更

E案 広芝町を豊津第二小学校に変更

- ※ A案の垂水町一・二丁目のそれぞれ一部とは、垂水町1丁目1~23・28・垂水町2丁目1~19です。
- ※ B案の垂水町一丁目・江坂町一丁目のそれぞれ一部とは、垂水町1丁目43~60・江坂町1丁目1~12です。



# 通学区域の見直し案の分析（傾向）

案	対象地域	変更先学校	小学校の距離	中学校の距離	中学校区の変更	玉突き 通学区域見直し	その他	
A	垂水町一・二丁目のそれぞれ一部	山手小	○ 大きく変わらない	○ 同じ	○ 変更なし	○ 発生なし	線路(迂回路あり) 府道	
B	垂水町一丁目・江坂町一丁目のそれぞれ一部	江大小	△ 少し遠くなる	○ 大きく変わらない	△ 変更	○ 発生なし	× 将来教室不足の可能性あり	新御堂
C	垂水町二丁目	吹二小	○ 大きく変わらない	△ 少し遠くなる	△ 変更	○ 発生なし	糸田川	
D	広芝町	吹南小	○ 大きく変わらない	△ 少し遠くなる	△ 変更	△ 発生の可能性あり	糸田川	
E	広芝町	豊二小	○ 大きく変わらない	△ 少し遠くなる	△ 変更	○ 発生なし	新御堂	

※小・中学校の距離の分析について、各案の対象地域の中心から、徒歩経路を測り、現在の小・中学校までの距離と見直し案の小・中学校までの距離を比較しています。





# 山手小学校の状況

---

1 山手小学校の保有教室数 20教室

2 山手小学校の児童数推計

	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>	<b>R8</b>	<b>R9</b>
通常学級数 (学級数)	16	16	17	18	17	17	17
全校児童数 (人)	532	540	541	535	516	482	470

※ 推計に考慮した大規模・中規模住宅開発 なし



# 江坂大池小学校の状況

---

1 江坂大池小学校の保有教室数 17教室（令和5年度に4増予定）

2 江坂大池小学校の児童数推計

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
通常学級数 (学級数)	14	14	15	15	14	12	12
全校児童数 (人)	446	444	445	426	408	381	367

※ 推計に考慮した大規模・中規模住宅開発なし  
ただし、今後大規模な住宅開発が行われる可能性あり

# 吹田第二小学校の状況

---

1 吹田第二小学校の保有教室数 25教室

2 吹田第二小学校の児童数推計

	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>	<b>R8</b>	<b>R9</b>
通常学級数 (学級数)	12	11	11	11	13	13	13
全校児童数 (人)	353	349	356	354	380	378	379

※ 推計に考慮した大規模・中規模住宅開発 なし

# 吹田南小学校の状況

---

1 吹田南小学校の保有教室数 32教室

2 吹田南小学校の児童数推計

	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>	<b>R8</b>	<b>R9</b>
通常学級数 (学級数)	26	25	27	27	27	25	25
全校児童数 (人)	844	865	882	871	854	825	799

※ 推計に考慮した大規模・中規模住宅開発 なし

# 豊津第二小学校の状況

---

1 豊津第二小学校の保有教室数 27教室

2 豊津第二小学校の児童数推計

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
通常学級数 (学級数)	16	16	16	15	16	17	18
全校児童数 (人)	497	489	485	487	490	489	505

※ 推計に考慮した大規模・中規模住宅開発  
・江の木町の共同住宅開発

おわりに

---

子供たちにとってより良い教育環境を作るため、ご意見をいただければ幸いです。